別府市中心市街地商店街人流調査
（概要版）

別府市

1 調査の目的・背景

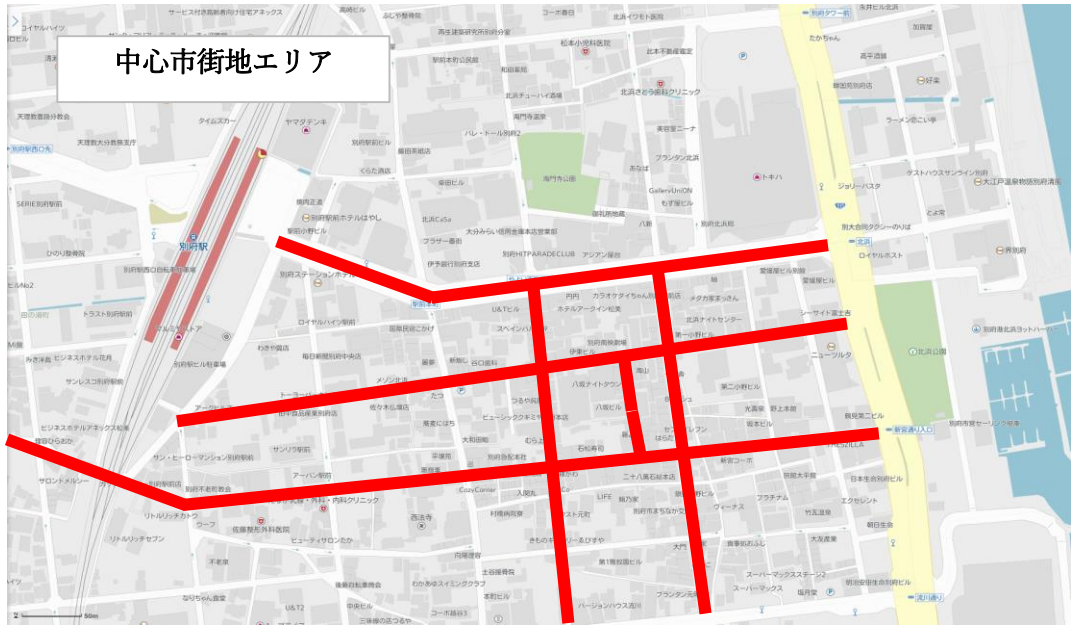
本調査は、観光客が回遊する中心市街地等の消費拡大を目指し、人流の実態を把握、分析することで基幹産業の振興に与える影響を明らかにすることで、中心市街地等における需要を掘り起こし、中心市街地の再生及び活性化を含む効果的な施策の推進を図るための基礎資料を得ることを目的として実施した。

2 調査対象

対象期間　【夏季】2025年7月1日～8月31日
　　【冬季】2025年11月1日～12月20日

時間帯　【昼間帯】10:00～14:00
　　【夜間帯】18:00～22:00

対象エリア　駅前通り
　　ソルパセオ銀座
　　新宮通り
　　やよい天狗通り
　　北浜通り
　　八坂通り



3 調査内容

1.商店街別　人流実績

2.季節別　　人流比較

3.時間帯別　人流比較

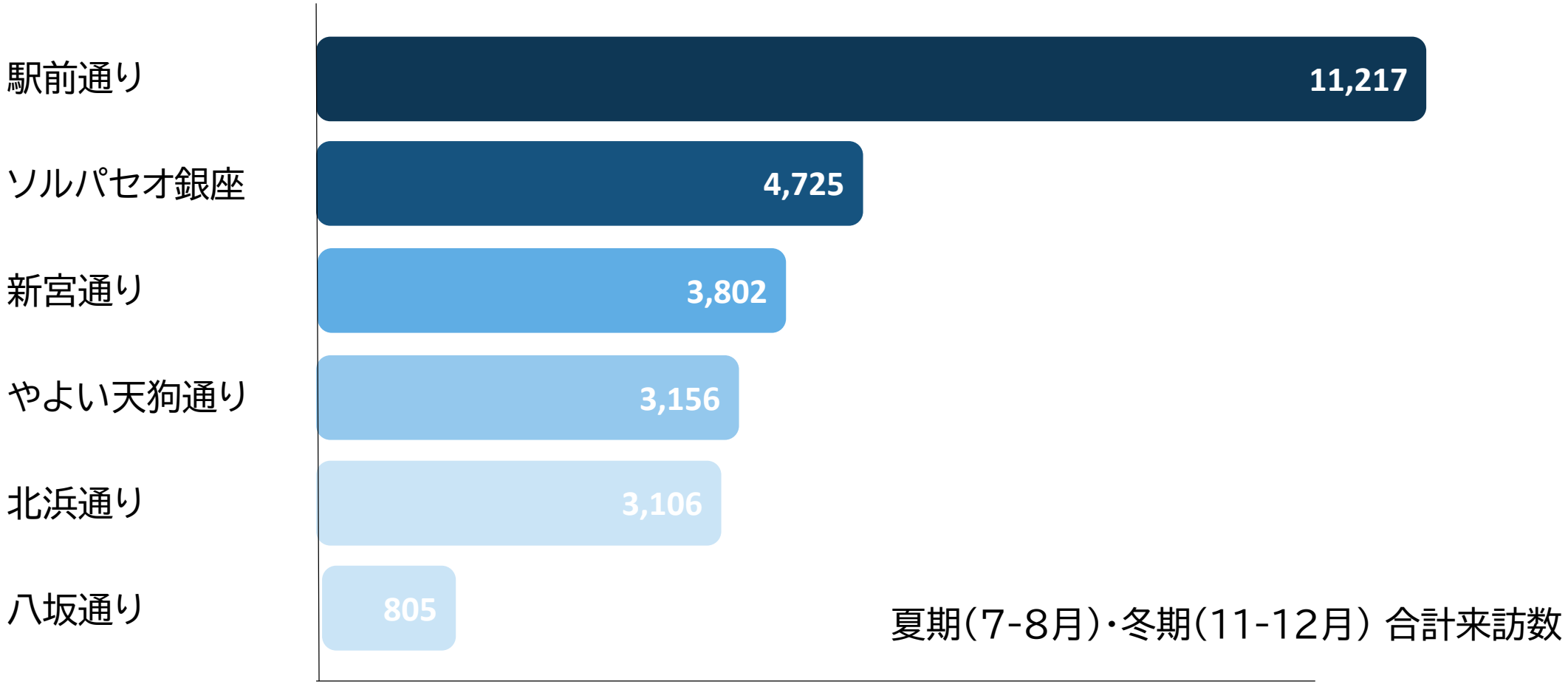
4.来訪者　　年齢構成比較・性別構成比較

調査結果

1.商店街別　人流実績

「駅前通り」が圧倒的シェア

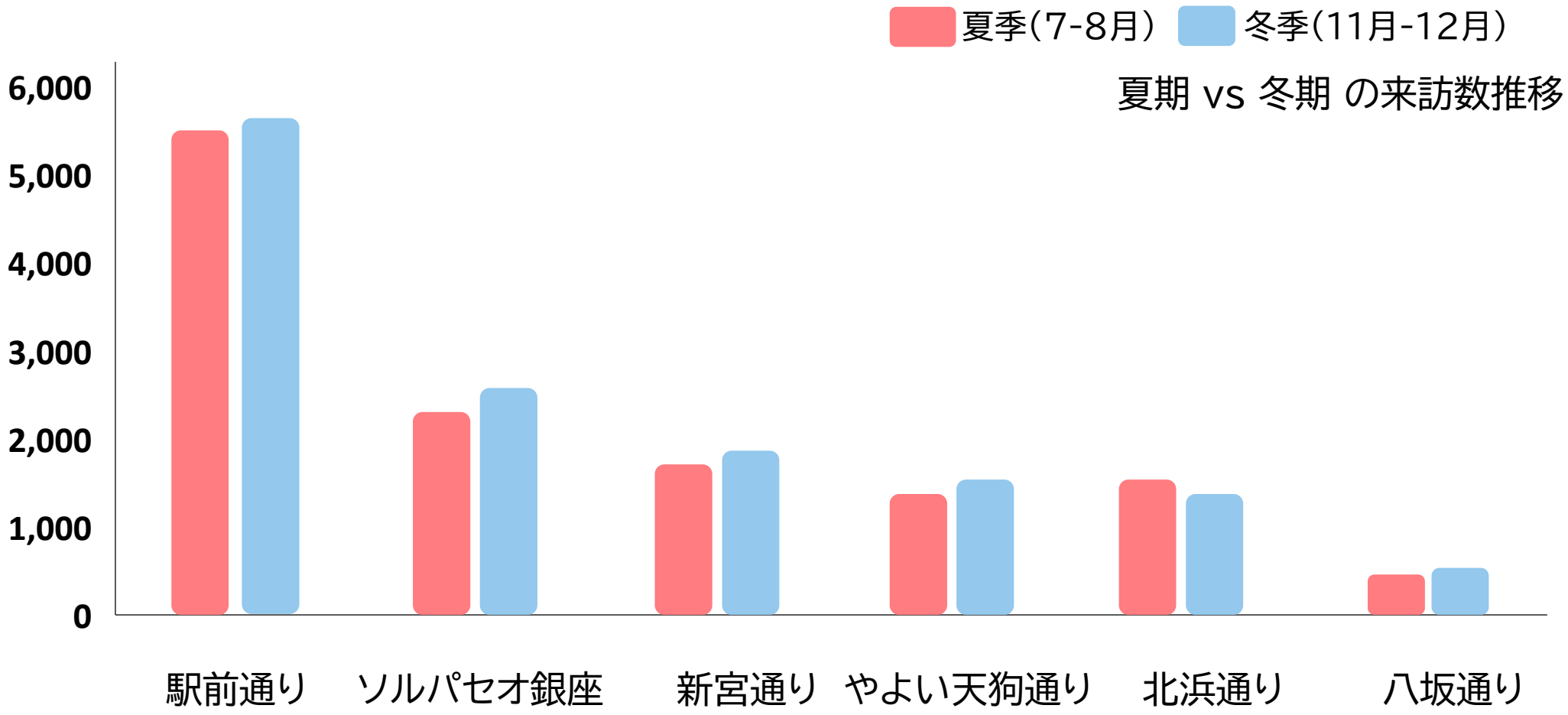
総来訪数11,217人と全体の約42%を占める。



2. 季節別　人流比較

冬期に微増傾向（5地区で増加）

北浜通りを除く5地区で冬期の人流が増加。
「八坂通り」は母数は少ないものの+16.4%の高い伸び率を記録。

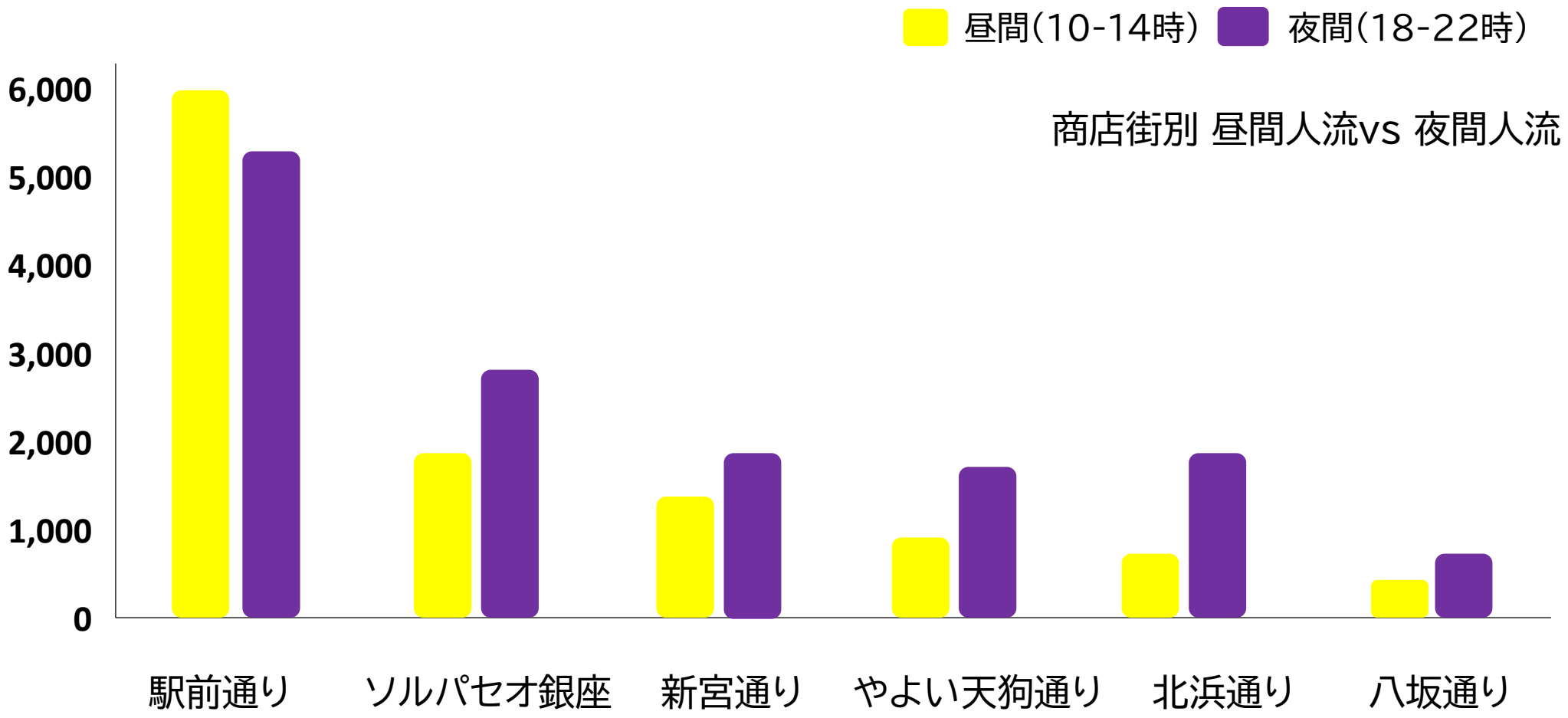


3. 昼夜 時間帯別比較

全体的に「夜間優位」の傾向

全体で夜間人流が昼間より28.1%多い。「北浜通り」や「八坂通り」では夜間が倍以上。

昼間の方が人流が多いのは「駅前通り」のみという偏りがある。

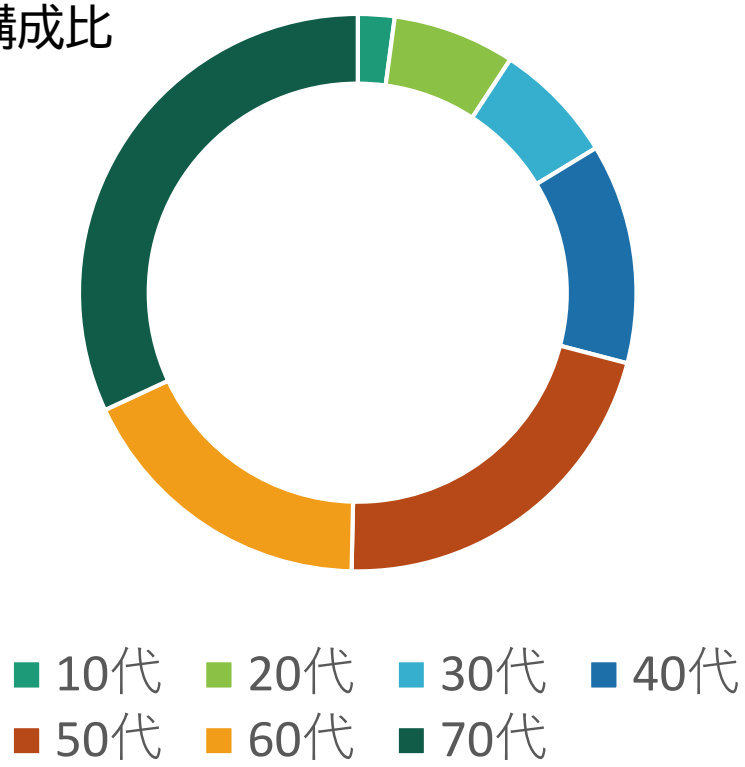


4. 来訪者属性構成

シニア層中心、若年層は1割のみ

50代以上が全体の約7割を占める。特に60-70代だけで44.9%に達しており、シニア層がメインの利用者となっている。一方で、10-20代は合計でわずか10.1%にとどまり、若年層の取り込みが明確な課題。

年齢構成比



性別構成比

